

Leica iCON build

MEP / BIMの設計図からオブジェクトを直接芯出し



intelligent
CONstruction

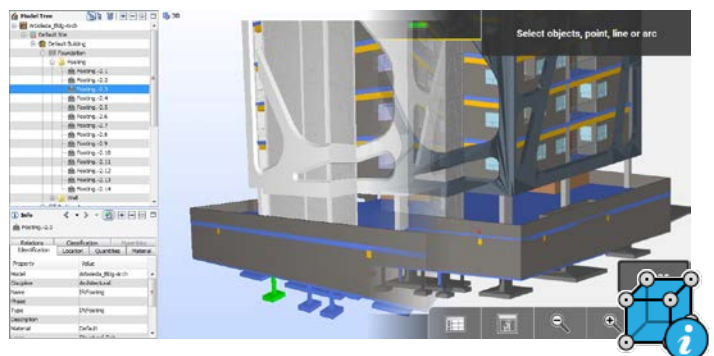
建設現場におけるデータフローにはいくつかの課題があります。

- 事務所にいるVDCやBIM設計チームと現場の建設担当者との間の調整が難しい
- 非標準のデータセットは、施工に必要不可欠な情報が欠けていることがある
- 複雑な設計図面はデータ量がオーバーフローしている

これらの課題は、Leica iCON build Layout Objectアプリで簡単に解決できます。優れた操作性のソリューションでワークフローを過度に複雑化せず、インテリジェントなモデルオブジェクト情報でデータの質を高めます。

オブジェクト・ドリブンな芯出し:

- IFCなどの複数オブジェクトから構成されるメタデータをサポートする建設レイアウト専用のソリューションとなります。
- MEP / BIM設計用ソフトウェアから直接IFCデータを読み込



み、グラフィカルに表示されたオブジェクトを選択するだけで、直ちに芯出しや杭打ちを開始できます。

- iCONビルドの独自のリミットボックスとツリービュー機能により、複雑な設計データも見やすくグラフィカルに表示します。

leica-geosystems.com



- when it has to be right

Leica
Geosystems

Layout Objectアプリで建設現場をデジタル化

複雑さを直観的に排除して実施しやすい作業工程に変換



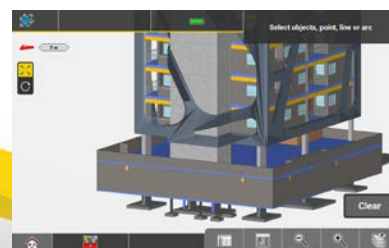
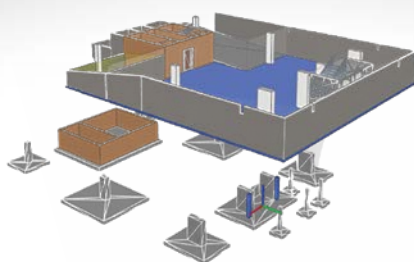
■ オブジェクトの選択一覧からレイアウトリストを直接編集



■ リミットボックスを使用することにより、見やすく且つ簡単に建築構成要素を切り離して表示



■ 典型的なIFCツリー構造からマップの構成とオブジェクトを選択



■ 事務所のVDC / BIM設計チームと現場担当者間で発生する調整は不要



■ MEP / AEC / BIM設計ソフトウェアからIFCファイルをインポートし、3D設計モデルを視覚化



■ 自動生成されたオブジェクトの情報をを使用した、オブジェクト・ドリブな芯出し・杭打ち作業

Copyright Leica Geosystems AG, 9435 Heerbrugg, Switzerland. 無断複写・複製・転載を禁じます。印刷 スイス - 2018 年
Leica Geosystems AG is part of Hexagon AB. 926367ja - 05.21



Leica iCON build
Brochure



Leica iCON
iCR70 & iCR80
データシート

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-4925
leica-geosystems.com

- when it has to be right

Leica
Geosystems